

# 「オープンダイアログ」から 何を学ぶのか ～実践編～

フィンランドの精神医療の中で生まれた対話によるケアの方法が注目されています。診断や処方の前に、対話し対話し続ける。ケアを受けた5年後の国の調査では、8割のひとが就労や就学、またはその準備を行うという結果を得ました。通常の医療では3割に満たない現実があります。本会では、この対話というシンプルな形によってこころの健康が回復する理由を体験し、対話を日常や職場、学校等で活かすことができるようになる場を作ります。

日時 **2月25日**  
**13:30~17:00 (13:00 開場)**

参加費：**1,000円**  
(学生 / 障害・生保のある人 500円)  
終了後、懇親会を予定しています。(各自が飲食した分をお支払いいただきます。)

場所 **上智大学 四谷キャンパス**  
紀尾井坂ビルB210教室 (B2F)  
(正門・東門から入り、図書館と講堂の間の坂を下り、右側のビルに入る。)  
[http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/accessguide/access\\_yotsuya](http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/accessguide/access_yotsuya)  
〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1  
(JR中央線 / 東京メトロ丸の内線・南北線 四ツ谷駅 麴町口・赤坂口から 徒歩8分)

## 講師

**森川すいめい** さん

(みどりの杜クリニック院長 精神科医)

**略歴** 1973年、池袋生まれ。精神科医として、外来診療、往診、オープンダイアログによる診療を行っている。オープンダイアログネットワークジャパン運営委員。2003年にホームレスを支援する団体「TENOHASHI」(てのはし)を立ち上げ、現在は理事として東京・池袋で炊出しや医療相談なども行っている。6つの非営利組織の理事。世界45か国を旅した。

**近著** ●障がいをもつホームレス者の現実について書いた『漂流老人ホームレス社会』(朝日文庫、2015) ●自殺で亡くなるひとの少ない地域について書いた『その島のひとたちは、ひとの話をきかない』(青土社、2016)

**三ツ井 直子** さん

(訪問看護ステーション KAZOC 看護師)

**岩本 雄次** さん

(ゆうりんクリニック 精神保健福祉士)

ほか

## 申込方法

氏名、〒、住所、携帯番号、メールアドレスを記し、次の方法でお申込みください。



● 申込みフォーム

<https://goo.gl/forms/xwuZKbhWocyrdAij2>

左記のQRコードより申し込み画面が開けます。

● Fax による申込み

050-3737-2636 後藤哲男宛て

## 主催・問合せ

**ベグライテン**

090-9146-6667(関根)



<https://www.facebook.com/begleiten2>  
HP <http://begleiten.org/>

**ミシュカの森**

ANA71805@nifty.com(入江)



<https://www.facebook.com/mforest>

【共催】上智大学哲学科